

東日本大震災における全国からの支援に対する感謝を込めて 【JTB×震災復興プログラム】

ゆりあげ

【人間力】関上で学ぶ防災・復興プロセス学習プログラム

■宮城県民が注目する「関上」とは
⇒県内随一の復興で賑わう町

震災前

名取市の河口に発達した集落。仙台の海の玄関口の1つとして栄え、震災前の人口は約7,000人。



© (一社) 東北地域づくり協会

震災発生

住宅密集地であった関上は、津波により一瞬にして多くの大切な思い出が失われました。



© (一社) 東北地域づくり協会

震災後・そして復興

震災直後から観光客が訪れるようになった、ゆりあげ港朝市。その後、名取トレイルセンター、かわまちてらす関上、震災復興伝承館、サイクルスポーツセンター、などが開業し、県内屈指の賑わいが生まれております。



© (一社) 名取市観光物産協会

▼監修 「株式会社かわまちてらす関上」社長
兼「ゆりあげ港朝市協同組合」理事長 櫻井氏

関上地区の商業施設の代表や社長を兼務される中心人物の櫻井広行氏が監修したプログラム。震災当時、全国から多大なる支援をいただいた経験から、次世代の子どもたちに感謝の気持ちを返したいと本プログラムに熱い思いをもってご協力いただいております。



© (一社) 名取市観光物産協会

20名～29名@2,000円 30名～40名@1,800円

※火曜日受入不可 ※貸切バスでお越しく下さい。

※絵灯籠は3月の追悼セレモニーで使用予定です。持ち帰りはせず、現地で保管します。

※絵灯籠キットは4側面(4枚)の直方体であり、そのうち1名1面(1枚)を作成します。

プログラム概要 (120分)

- 震災当時、そして復興へのプロセスもお話いただきます。
- 3月の**追悼セレモニーで使用予定の絵灯籠づくり**をおこないます。
- (一財) **3.11伝承ロード推進機構認定**のプログラムです。
- オプションとなりますが、現地商業施設で買い物を設定も可。

当日モデルコース例 (120分 実施想定)

※下記時間は移動時間を含んでおります。※OP時間は別途40分です。

0

現地到着前～0:00 バス車内で震災ビデオ視聴

- ・関上地区の震災ビデオを流し現地到着前に心構えづくり。
- ※バスではなく事前学習として学校での視聴も可能です。

1

0:00～0:20 名取市震災伝承館にて説明

- ・震災当時の資料や模型をもとに震災当時を説明。
- ・関上における震災前の防災管理のお話。

2

0:20～1:00 かわまちてらすorゆりあげ港朝市見学

- ・賑わいが戻った関上の商業施設をご案内します。※場所は時間帯による。
- ・この賑わいがどのように戻ったのか。当時の苦労話をご説明。

3

1:00～2:00 絵灯籠づくり (3月の追悼セレモニーで使用予定※写真はイメージ)

- ・冒頭10分間、復興の取組の一つ、みちのく潮風トレイルについて説明予定。
- ・震災からの復興を願って、生徒様1人1枚紙にデザインいただきます。
- ・現地の方の思いを受けた上で、関上で感じた気持ちをアウトプット。
- ・完成した絵灯籠は実際のセレモニー当日の様子として写真をお送りします。

4

2:00～2:40 かわまちてらす or ゆりあげ港朝市でお買い物 (OP)

- ・復興から発展へ歩む地域を体感ください。本プログラムは学校様向け特別料金となっているため、お買い物時間の設定をご検討ください。



© (一社) 名取市観光物産協会